

馬頭琴と ホーミーの調べ

（モンゴルの風に吹かれて）

何もないのに全てがある。

モンゴルの遊牧民とともに過ごす中で「見」「聞き」「感じた」ことを、

馬頭琴・ホーミー奏者の岡林立哉さんが演奏と語りで皆さまにお送りします。

現在ではモンゴルでも珍しくなった昔ながらの皮張りの馬頭琴が紡ぎだす太く優しい音色と、

モンゴルの伝統的歌唱法・ホーミーの宇宙を思わせる神秘的な響きは、

私たちが日々の暮らしの中で忘れてしまっている何かを思い起こさせてくれます。

日本遺産にも認定され、中世の文化の薫りが色濃く残る2つのお寺を会場にした、

特別なコンサートをお楽しみください。

妙義寺 myougiji



会場 妙義寺（益田市七尾町1-40）

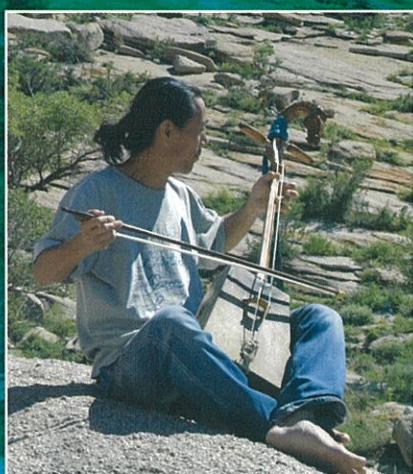
時間 10:00開場／10:30開演

萬福寺 manpukuji



会場 萬福寺（益田市東町25-33）

時間 14:00開場／14:30開演



岡林立哉（ホーミー・馬頭琴・歌）

名古屋出身、高知在住。日本では数少ないホーミー、馬頭琴の奏者。1998年旅先のモンゴルでホーミーに魅了される。以後、繰り返しモンゴルを訪れ、馬頭琴、ホーミーを習得。2002年から2年半に渡りヨーロッパ各国、南北アメリカを演奏しながら放浪。帰国後はマイクを使わない生音ライブを毎年100ステージ以上行っている。「生音空間」主宰。